

首都圏 車両動向

高2 武井 柁

はじめに

山手線に E235 系が投入されるなど徐々に顔ぶれの変わってきた首都圏の車両動向をまとめてみたいと思います。

現時点で公式発表でない個人的考察も含んでいるので誤り等あるかと思いますが、また原稿締め切りの関係で 8 月時点での情報になりますがご容赦ください。

E353 系の導入であったりそれに伴い 185 系を E257 系で置き換えたり、東京メトロ日比谷線に 13000 系が投入されたりとなにかと動きの多い東日本ですが今回はその中でも自分が利用する機会の多かった「中央・総武線」、「山手線」、「武蔵野線」について書きたいと思います。

山手線

基本データ

2014 年度

系式	編成数
E231-500	52 編成

2017 年度（～8 月）

系式	編成数
E231-500	46 編成
E235-0	7 編成

－ E235 系 －

2014 年 7 月、JR 東日本から山手線に量産先行車として E235 系一編成（11 両）を導入すると発表された。その後、2015 年 3 月に総合車両製作所新津事業所から東京総合車両センターに EF64 に牽引され配給輸送された。同年 11 月より営業運転を開始、しかし故障に見舞われその日のうちに運転を打ち切った。システム改修後 2016 年 3 月より再び営業運転に就いている。そして 2016 年 6 月に E231 系を置き換える E235 系量産車の投入が発表されている、そして 2017 年 4 月より量産先行車の投入が開始され 8 月の時点ですでに 8 編成が導入され運用に就いている。2020 年には置き換えが完了する予定だ。

－E231系 500番台－

～総武線への転属～

運用数削減によってトウ 520 編成が余剰編成となりその後、新津総合車両製作所に 8 両が配給された。そして E235 系へ改造されるサハ一両を残し東京総合車両センターへ 7 両が戻ってきた。また同センターで黄色帯化などの転属改造を受け 2014 年 10 月に 10 両編成で中央・総武線三鷹車両区に転属した。

今後、JR 東日本は E235 系導入で余剰となった E231 系 500 番台を改造の上中央・総武線に転属させる方針ですすでに 5 編成が改造を受け転属している。

転属済みの山手線 E231-500 一覧 (2017/07/28 現在)

- ・トウ 520 → A520 (2014/10/28)
- ・トウ 540 → A540 (2016/05/19)
- ・トウ 503 → A503 (2017/05/29)
- ・トウ 507 → A507 (2017/06/23)
- ・トウ 508 → A508 (2017/07/20)
- ・トウ 509 → A509 (2017/08/09)



基本データ (以下便宜上中央・総武線が総武線と表記)

2014 年度

系式	編成数
E231-0	46 編成
E231-900	1 編成
209-500	13 編成

2017 年度 (～8 月)

系式	編成数
E231-0	42 編成
E231-900	1 編成
E231-500	6 編成
209-500	13 編成

－E231系 0番台－

～常磐線への転属～

2014 年 11 月に E231 系 0 番台 B20、B21 編成が東京総合車両センターに入場しその後、

続いて B22 編成が入場した。

B20、B21、B22 編成は 6 ドア車が廃車とされ 9 両編成となった後 B20、B21 編成に B22 編成のサハを組み込み 10 両編成に戻された上で常磐線のマト 118、マト 119 編成としてそれぞれ 2014 年 11 月・2015 年 1 月に松戸区に転属し、そして 6 ドア車 1 両が廃車、2 両のサハが抜き取られ 7 両編成となった B22 編成は三鷹まで回送されその後約二年間留置されていた。

～武蔵野線への転属～

2017 年 3 月 B22 編成は豊田車両区に回送された後、新習志野へ回送され EF81 にけん引され青森に新設された青森改造センターへ入場しそして、後を追うように B5 編成も入場した。すでに元 B22 編成は青森での改造は終了した模様でその後の内装や塗装は秋田車両センターで行うようだ。

青森での改造内容は 6 ドア車が残っている編成は 6 ドア車を廃車としさらにドアエンジンの交換などを行い転属に備えている。

山手線で運行している E231 系 500 番台は 52 編成いるが総武線の運行をこなすには編成数が足りないので E231 系 0 番台を数編成残すようですが E231 系 500 番台と同様に 6M4T（動力車 6 両 付随車 4 両 計 10 両）に改造するのか注目が集まっている。山手線の E231 系 500 番台が転属してくるにあたって余剰となった E231 系 0 番台・209 系 500 番台は武蔵野線や八高線へと転属するようである。

秋田車両センター公開イベントで武蔵野線色になった E231 系が目撃されている。

～その他の線区への転属～

また E231 系は武蔵野線のほかにも八高線にも転属するようで既存の編成 11 編成をすべて置き換えるのか機器更新されていない編成だけ置き換えるのか注目されている。

転属済み（改造配給含）総武線 E231-0 一覧

- ・ B20 → マト 118 （2015/01/27）…B22 編成のサハ一両組込
- ・ B21 → マト 119 （2015/03/06）…B22 編成のサハ一両組込
- ・ B22 → ??? （2017/03/31 青森入場 2017/07/13 秋田入場）…B5 編成のサハ一両組込
- ・ B5 → ??? （2017/06/15 青森入場）
- ・ B6 → ??? （2017/07/21 青森入場）



←青森改造センターへ配給される
EF81 134+E231 ミツ B6 編成



基本データ

2014 年度

系式	編成数
205-0	6 編成
205-5000	36 編成
209	3 編成

2017 年度（～8 月）

系式	編成数
205-0	6 編成
205-5000	36 編成
209	3 編成

—205 系 0 番台・5000 番台—

武蔵野線に所属する 205 系は各地からの転属組も多い。生粋の武蔵野線 205 系は 4 編成だけで南武線の中原電車区から転属してきた 205 系は 2 編成、ほかにも山手線や埼京線、総武線から転属してきた 205 系もいる首都圏屈指の複雑さだ。しかしその分車齢も高い。先ほど書いた総武線の E231 で置き換えられ武蔵野線からは姿を消す予定だ。

—209 系—

武蔵野線に所属する 209 系は元京浜東北線の 209 系である。京浜東北線に E233 は導入され余剰となった編成が転入してきた形だ。

また 209 系は今年春先に秋田車両センターで機器更新を実施した編成がある。

今後転属してくる E231 とともに今後の武蔵野線を担っていく。

出典

交通新聞

Wikipedia

武蔵野線

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%AD%A6%E8%94%B5%E9%87%8E%E7%B7%9A>

中央総武線

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%AD%E5%A4%AE%E3%83%BB%E7%B7%8F%E6%AD%A6%E7%B7%A9%E8%A1%8C%E7%B7%9A>

山手線

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B1%B1%E6%89%8B%E7%B7%9A>